

日常生活動作に対するリハビリテーションの効果（2025 年度）

※FIM（Functional Independence Measure：機能的自立度評価法）

FIM は、日常生活における基本動作の自立度を評価する指標で、運動項目と認知項目の計 18 項目を 7 段階で評価します。得点が高いほど、日常生活動作の自立度が高いことを示します。

入院患者全対象

項目	全体 (N = 1211)	運動器 (N = 471)	廃用症候群 (N = 527)	呼吸器 (N =156)	脳血管 (N = 57)
年齢, 歳	80	79	79	83	80
性別, 女性%	52.4	66.5	46.3	38.5	31.6
透析あり, %	45.2	25.5	60.5	46.8	61.4
介入日数, 日	24.0	25.0	22.0	23.0	28.0
在宅復帰率, %	70.2	73.5	71.3	64.1	49.1
自宅復帰率, %	56.2	61.6	57.7	42.3	36.8
入院時 FIM, 点	75	79	77	59	64
退院時 FIM, 点	84	94	83	65	69
FIM 改善, 点	9	15	6	6	5

急性期のみ

項目	全体 (N =837)	運動器 (N = 260)	廃用症候群 (N = 411)	呼吸器 (N = 126)	脳血管 (N = 40)
年齢, 歳	80	80	79	83	80
性別, 女性%	49.6	63.8	46.2	38.1	27.5
透析あり, %	50.5	28.8	64.0	47.6	62.5
介入日数, 日	20.0	20.0	20.0	21.0	26.0
在宅復帰率, %	66.0	66.2	69.6	61.9	40.0
自宅復帰率, %	52.0	52.7	58.2	38.1	27.5
入院時 FIM, 点	73	77	77	55	58
退院時 FIM, 点	80	89	82	60	63
FIM 改善, 点	7	12	5	5	5

地域包括直入院のみ

項目	全体 (N = 82)	運動器 (N = 30)	廃用症候群 (N = 36)	呼吸器 (N = 11)	脳血管 (N = 5)
年齢, 歳	81	80	82	82	74
性別, 女性%	58.5	83.3	52.8	27.3	20.0
透析あり, %	32.9	20.0	36.1	36.4	80.0
介入日数, 日	25.0	25.6	24.0	30.5	25.0
在宅復帰率, %	81.7	80.0	86.1	72.7	80.0
自宅復帰率, %	69.5	76.7	63.9	63.6	80.0
入院時 FIM, 点	83	89	79	76	101
退院時 FIM, 点	96	105	92	79	106
FIM 改善, 点	13	16	13	3	5

入院患者全対象【透析を受けている患者の比較】

	透析あり (N = 547)	透析なし (N = 664)
年齢, 歳	77	82
性別, 女性%	38.6	63.7
介入日数, 日	23.0	25.0
在宅復帰率, %	70.0	70.3
自宅復帰率, %	58.3	54.5
入院時 FIM, 点	75	74
退院時 FIM, 点	81	87
FIM 改善, 点	6	13

◆2021 年度から 2025 年度までの推移

	FIM	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
全体	入院時, 点	84	79	79	79	75
	退院時, 点	96	85	87	90	84
	FIM 改善, 点	4	6	8	11	9
	在宅復帰率, %	73.9	71.8	74.0	73.8	70.2
運動器	入院時, 点	85	84	80	80	79
	退院時, 点	105	92	96	95	94
	FIM 改善, 点	9	12	16	15	15
廃用症候群	入院時, 点	89	82	83	82	77
	退院時, 点	95	85	92	90	83
	FIM 改善, 点	2	3	9	8	6
呼吸器	入院時, 点	56	71	69	74	59
	退院時, 点	61	71	72	81	65
	FIM 改善, 点	5	0	3	7	6
脳血管	入院時, 点	58	63	70	68	64
	退院時, 点	74	68	78	79	69
	FIM 改善, 点	16	5	8	11	5

【2026 年版】

2025 年度においても、リハビリテーション科が介入した患者さんの多くで、入院時と比較して退院時の FIM の向上が認められ、日常生活動作の改善につながりました。疾患別にみても、各群において日常生活動作の改善が確認されています。患者さん一人ひとりの状態やニーズに応じた、在宅生活への円滑な移行と継続を支援してまいります。

作成者：井上病院 リハビリテーション科 李 寿恵